

特別講演

神戸市立灘区文化センター
神戸市立小磯記念美術館 共催

「幻の名作、小磯良平《日本髪の娘》の鑑賞法」



小磯良平《日本髪の娘》1935年 韓国国立中央博物館蔵

小磯良平（1903～88）の画業をたどる上で欠かすことのできない名作《日本髪の娘》

（韓国国立中央博物館蔵）は、神戸の山本通にあった戦前の小磯のアトリエで描かれ、1935年の「第一回第二部会展」に出品されると注目を集めました。時をおかず、李王家美術館の前身が購入し、海を渡った後の消息は判然とせず、幻の作品と考えられていました。2008年、韓国国立中央博物館が李王家美術館コレクションの洋画を特別展「日本近代西洋画」にて展示したことで、《日本髪の娘》が「再発見」されました。

神戸市立小磯記念美術館では《日本髪の娘》の里帰り展示を念願してきたなか、本展が実現するはこびとなりました。《日本髪の娘》はモダンなデザインの訪問着をまとい、日本髪の髷をつけた礼装の神戸の令嬢を描いています。

開催日：令和8年2月7日（土）

時 間：13時30分～15時00分

※ 講 師：岡 泰正氏

（神戸市立小磯記念美術館 神戸ゆかりの美術館 館長）

※ 受 付：令和8年1月6日（火）9時から

窓口、電話、QRコードにて

※ 定 員：40名（先着順、受講料無料）

※ 会 場：神戸市立灘区文化センター5階 会議室E

お問い合わせ

※ 神戸市立灘区文化センター

※ 電 話：078-841-1711

※ 住 所：神戸市灘区深田町4丁目1-39メイン六甲4階5階

